

九州大学農学部食糧化学工学分野創立五十周年記念講演会

食糧化学工学研究の未来に向けて

日時：平成28年2月20日（土） 13時30分より

会場：九州大学箱崎キャンパス旧工学部大講義室

プログラム

13：30～13：35 開会のご挨拶 分野長 下田満哉

座長 食品製造工学研究室 准教授 井倉則之

13：35～13：55 栄養化学におけるステロイド化合物の研究
栄養化学研究室 准教授 佐藤匡央

13：55～14：15 フードケミカルバイオロジーの新展開
食糧化学研究室 教授 立花宏文

14：15～14：35 分析化学としての食品分析学
食品分析学研究室 教授 松井利郎

14：35～14：45 休憩

座長 微生物工学研究室 准教授 中山二郎

14：45～15：05 食品産業に資する Technology を目指して
食品製造工学研究室 教授 下田満哉

15：05～15：25 食品・医薬・環境保全のための微生物利用技術の開発
微生物工学研究室 教授 園元謙二

15：25～15：45 食の安全と品質を支える食品衛生化学研究の展開
食品衛生化学研究室 教授 宮本敬久

15：45～15：55 休憩

座長 食品衛生化学研究室 准教授 本城賢一

15：55～16：15 食品機能性開発における動物細胞工学の可能性
細胞制御工学研究室 准教授 片倉喜範

16：15～16：35 食品成分としての D-アミノ酸の生産と機能
微生物遺伝子資源研究室 講師 土居克実

16：35～16：55 遺伝学と DOHaD からアミノ酸による脳機能制御を捉え直す
生物機能デザイン研究室 教授 古屋茂樹

16：55～17：00 閉会のご挨拶 次期分野長 園元謙二

18：00 よりリーセントホテル 「舞鶴の間」(会場より徒歩約15分)にて、
記念祝賀会を行います。